

ダイワ高格付カナダドル債 オープン (毎月分配型)

運用報告書 (全体版)

第270期 (決算日 2025年12月10日)

第271期 (決算日 2026年1月13日)

第272期 (決算日 2026年2月10日)

第273期 (決算日 2026年3月10日)

第274期 (決算日 2026年4月10日)

第275期 (決算日 2026年5月11日)

(作成対象期間 2025年11月11日~2026年5月11日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、カナダ・ドル建ての公社債等に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先 (コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00~17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/債券		
信託期間	無期限 (設定日: 2003年5月20日)		
運用方針	安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ高格付カナダドル債マザーファンドの受益証券	
	ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド	内外の公社債等および短期金融商品	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			FTSEカナダ国債インデックス (円換算)		公社債組入比率	債券先物率	純資産額
	(分配落)	税込み金 分配円	期中騰落率 %	(参考指数)	期中騰落率 %			
246期末(2023年12月11日)	円 3,946	円 5	% △0.2	23,220	1.1	% 98.4	% -	百万円 62,018
247期末(2024年1月10日)	4,015	5	1.9	23,699	2.1	98.0	-	61,337
248期末(2024年2月13日)	4,074	5	1.6	23,898	0.8	97.4	-	60,852
249期末(2024年3月11日)	4,041	5	△0.7	23,852	△0.2	97.6	-	59,417
250期末(2024年4月10日)	4,124	5	2.2	24,241	1.6	96.9	-	59,684
251期末(2024年5月10日)	4,187	5	1.6	24,638	1.6	97.2	-	59,818
252期末(2024年6月10日)	4,233	5	1.2	24,994	1.4	97.5	-	59,458
253期末(2024年7月10日)	4,402	5	4.1	26,049	4.2	97.7	-	60,927
254期末(2024年8月13日)	4,066	5	△7.5	24,233	△7.0	97.7	-	55,306
255期末(2024年9月10日)	4,048	5	△0.3	24,158	△0.3	97.8	-	54,592
256期末(2024年10月10日)	4,127	5	2.1	24,486	1.4	98.0	-	55,049
257期末(2024年11月11日)	4,188	5	1.6	24,994	2.1	97.5	-	55,067
258期末(2024年12月10日)	4,102	5	△1.9	24,537	△1.8	97.9	-	52,906
259期末(2025年1月10日)	4,180	5	2.0	24,829	1.2	97.9	-	52,906
260期末(2025年2月10日)	4,083	5	△2.2	24,425	△1.6	97.7	-	50,881
261期末(2025年3月10日)	3,959	5	△2.9	23,742	△2.8	96.5	-	48,836
262期末(2025年4月10日)	4,001	5	1.2	23,893	0.6	97.2	-	48,897
263期末(2025年5月12日)	4,034	5	0.9	24,128	1.0	97.7	-	49,010
264期末(2025年6月10日)	4,044	5	0.4	24,103	△0.1	96.6	-	48,708
265期末(2025年7月10日)	4,093	5	1.3	24,394	1.2	97.7	-	48,780
266期末(2025年8月12日)	4,136	5	1.2	24,639	1.0	97.4	-	48,678
267期末(2025年9月10日)	4,118	5	△0.3	24,637	△0.0	97.6	-	47,807
268期末(2025年10月10日)	4,232	5	2.9	25,329	2.8	98.0	-	48,447
269期末(2025年11月10日)	4,252	5	0.6	25,583	1.0	97.2	-	47,984
270期末(2025年12月10日)	4,344	5	2.3	26,027	1.7	97.9	-	48,188
271期末(2026年1月13日)	4,397	5	1.3	26,408	1.5	98.2	-	48,024
272期末(2026年2月10日)	4,446	5	1.2	26,744	1.3	98.1	-	47,965
273期末(2026年3月10日)	4,475	5	0.8	27,030	1.1	98.0	-	47,854
274期末(2026年4月10日)	4,424	5	△1.0	26,743	△1.1	97.9	-	46,996
275期末(2026年5月11日)	4,405	5	△0.3	26,701	△0.2	97.6	-	46,422

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) FTSEカナダ国債インデックス (円換算) は、FTSEカナダ国債インデックス (カナダ・ドルベース) のデータをもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。FTSEカナダ国債インデックス (カナダ・ドルベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債および債券先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

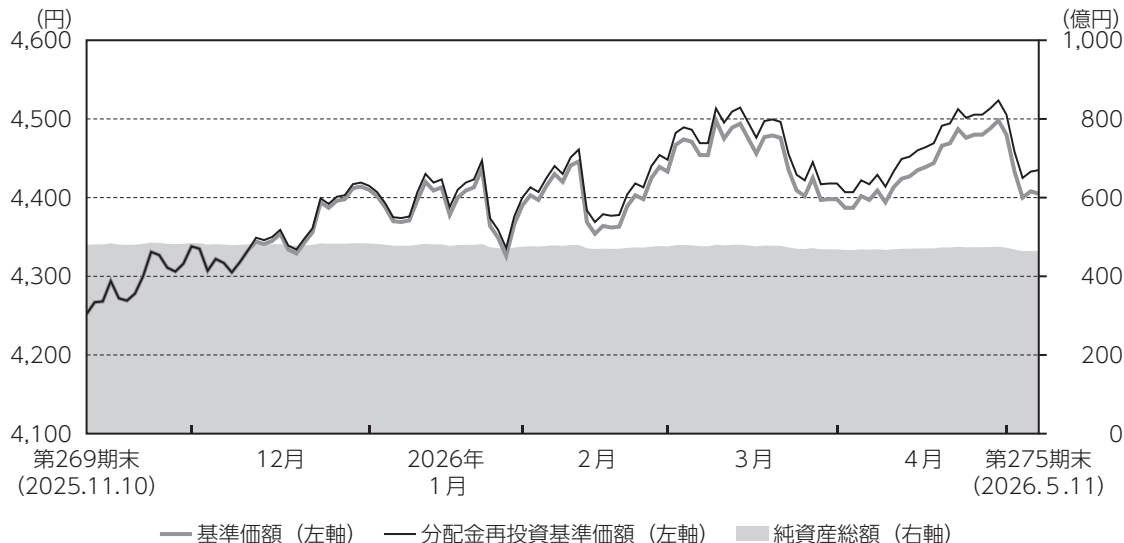
(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。

(注7) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

第270期首：4,252円

第275期末：4,405円（既払分配金30円）

騰落率：4.3%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の主な変動要因

カナダ・ドル建ての債券に投資した結果、カナダ・ドルが対円で上昇（円安）したことや債券からの利息収入を得たことなどがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ高格付カナダドル債オープン（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		F T S E カ ナ ダ 国 債	公 社 債 率	債 券 先 物 率	
		騰 落 率	騰 落 率	インデックス (参考指数)	組 入 比 率	比	
第270期	(期首)2025年11月10日	円 4,252	% -	25,583	% -	% 97.2	% -
	11月末	4,338	2.0	26,137	2.2	97.2	-
	(期末)2025年12月10日	4,349	2.3	26,027	1.7	97.9	-
第271期	(期首)2025年12月10日	4,344	-	26,027	-	97.9	-
	12月末	4,410	1.5	26,471	1.7	97.8	-
	(期末)2026年 1 月13日	4,402	1.3	26,408	1.5	98.2	-
第272期	(期首)2026年 1 月13日	4,397	-	26,408	-	98.2	-
	1 月末	4,390	△0.2	26,345	△0.2	97.8	-
	(期末)2026年 2 月10日	4,451	1.2	26,744	1.3	98.1	-
第273期	(期首)2026年 2 月10日	4,446	-	26,744	-	98.1	-
	2 月末	4,433	△0.3	26,822	0.3	97.5	-
	(期末)2026年 3 月10日	4,480	0.8	27,030	1.1	98.0	-
第274期	(期首)2026年 3 月10日	4,475	-	27,030	-	98.0	-
	3 月末	4,398	△1.7	26,564	△1.7	97.6	-
	(期末)2026年 4 月10日	4,429	△1.0	26,743	△1.1	97.9	-
第275期	(期首)2026年 4 月10日	4,424	-	26,743	-	97.9	-
	4 月末	4,480	1.3	27,057	1.2	98.3	-
	(期末)2026年 5 月11日	4,410	△0.3	26,701	△0.2	97.6	-

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

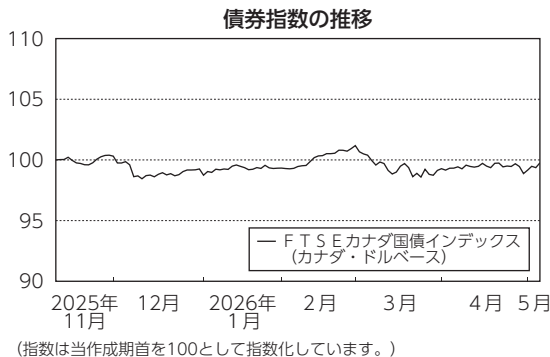
投資環境について

(2025.11.11～2026.5.11)

■カナダ債券市況

カナダ債券市場の金利は上昇（債券価格は下落）しました。

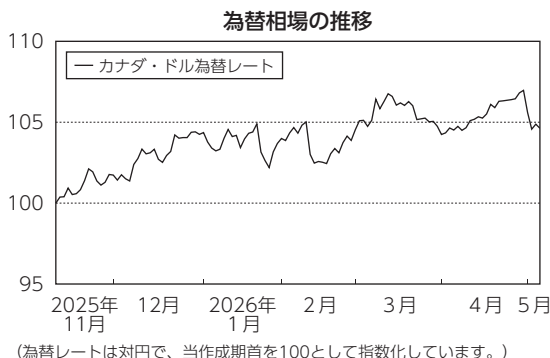
カナダ債券市場では、当作成期首より、堅調な雇用指標などからカナダ銀行（中央銀行）による2026年の利上げ観測が高まり、金利は上昇しました。2026年2月には、米国の各種指標が市場予想を下回ったことに加え、AI（人工知能）をめぐる脅威論の高まりを背景に将来的な景気減速懸念が強まったことなどを受け、カナダの金利は低下（債券価格は上昇）しました。当作成期末にかけては、2月末に米国とイスラエルがイランへの軍事攻撃を実施したことを契機に中東情勢が緊迫化し、原油価格が急騰したことからインフレ懸念が強まり、金利は上昇しました。



■為替相場

カナダ・ドルの対円為替レートは上昇（円安）しました。

カナダ・ドル対円為替相場は、当作成期首より、経済成長を重視する高市政権の姿勢が日銀の早期利上げ観測の後退につながったほか、大型補正予算による財政悪化への懸念が強まったことで、円安が進行しました。2026年1月には、日本の衆議院解散による積極財政推進への思惑などから円安が進行する場面もありましたが、為替介入の前段階とされるレートチェックを日米双方の当局が実施したとの観測を受けて、円高が進行しました。2月は、高市首相が日銀の利上げに難色を示したとの報道などを受けて、円安基調となりました。当作成期末にかけては、中東情勢の緊迫化でリスク回避姿勢が強まり、原油価格の急騰による日本の貿易収支悪化懸念が円安要因となった一方で、資源国通貨であるカナダ・ドルは底堅く推移し、対円で上昇しました。



前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド」の受益証券に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。

■ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド

主としてカナダ・ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。市場動向や経済環境に基づく金利見通しに従い、ポートフォリオの修正デュレーションを3（年）程度から5（年）程度の範囲内で変動させ、債券の種別構成や投資する債券の年限構成を決定します。為替については、カナダ・ドル建資産の投資比率を高位に保つ方針です。

ポートフォリオについて

(2025.11.11～2026.5.11)

■当ファンド

「ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド」を高位に組み入れました。

■ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド

カナダ・ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。金利変動リスクを表す修正デュレーションについては、3（年）程度から5（年）程度の範囲内で運用しました。

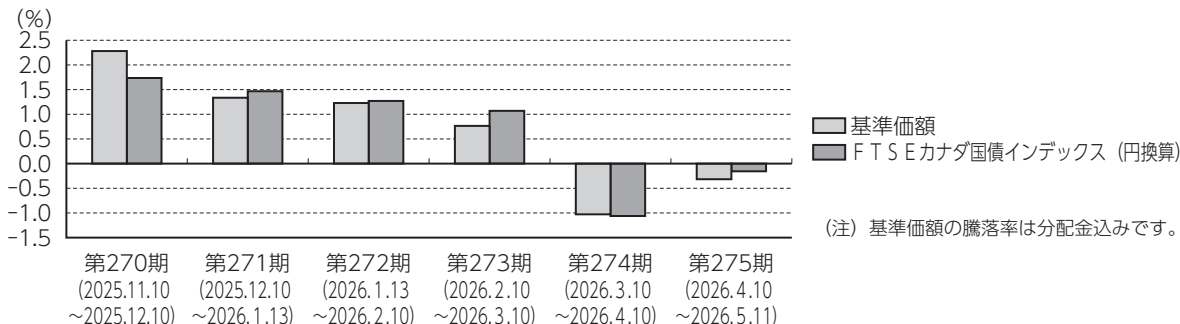
債券種別構成に関しては、カナダの州債の組入比率を高めを保ちました。

為替に関しては、カナダ・ドル建資産の投資比率を高位に保ちました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。当ファンドは、運用方針により、参考指数と比較して州債や事業債など国債以外の債券にも投資しているという特徴があります。参考指数はカナダの債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第270期	第271期	第272期	第273期	第274期	第275期
	2025年11月11日 ~2025年12月10日	2025年12月11日 ~2026年1月13日	2026年1月14日 ~2026年2月10日	2026年2月11日 ~2026年3月10日	2026年3月11日 ~2026年4月10日	2026年4月11日 ~2026年5月11日
当期分配金（税込み）（円）	5	5	5	5	5	5
対基準価額比率（%）	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11
当期の収益（円）	5	5	5	5	5	5
当期の収益以外（円）	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額（円）	223	229	234	237	238	239

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率は異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第270期	第271期	第272期	第273期	第274期	第275期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 9.77円	✓ 10.98円	✓ 9.09円	✓ 8.72円	✓ 5.75円	✓ 5.83円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	85.65	85.70	85.81	86.27	86.55	86.71
(d) 分配準備積立金	133.51	138.24	144.12	147.75	151.20	151.80
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	228.94	234.93	239.02	242.75	243.52	244.35
(f) 分配金	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	223.94	229.93	234.02	237.75	238.52	239.35

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド」の受益証券に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。

■ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド

主としてカナダ・ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。市場動向や経済環境に基づく金利見通しに従い、ポートフォリオの修正デュレーションを3（年）程度から5（年）程度の範囲内で変動させ、債券の種別構成や投資する債券の年限構成を決定します。為替については、カナダ・ドル建資産の投資比率を高位に保つ方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	第270期～第275期 (2025.11.11～2026.5.11)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	30円	0.685%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は4,398円です。
（投 信 会 社）	(12)	(0.274)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(17)	(0.384)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(1)	(0.027)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	－	－	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	－	－	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.011	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(0)	(0.009)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	31	0.695	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

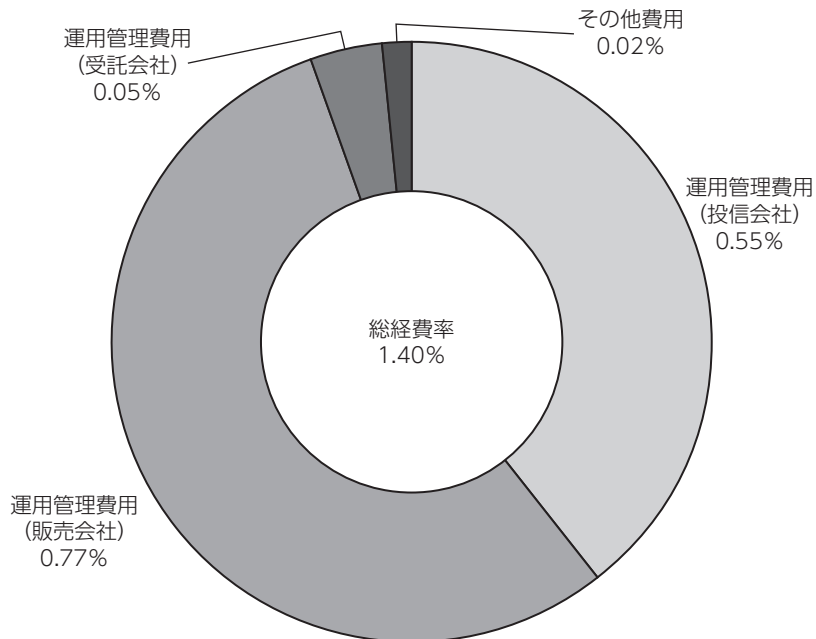
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.40%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2025年11月11日から2026年5月11日まで)

決算期	第 270 期 ~ 第 275 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド	17,140	48,607	1,430,292	3,956,020

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	第269期末		第 275 期 末	
	□ 数	評 価 額	□ 数	評 価 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド	17,892,592	16,479,440	46,206,704	

(注) 単位未満は切捨て。

* 同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年12月10日)、(2026年1月13日)、(2026年2月10日)、(2026年3月10日)、(2026年4月10日)、(2026年5月11日)現在

項 目	第 270 期 末	第 271 期 末	第 272 期 末	第 273 期 末	第 274 期 末	第 275 期 末
(A) 資産	48,394,349,991円	48,183,775,770円	48,130,659,633円	48,046,923,084円	47,124,956,131円	46,560,307,765円
コール・ローン等	338,179,507	343,638,854	331,840,218	380,862,959	331,102,621	324,647,304
ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド(評価額)	47,959,535,240	47,796,552,356	47,735,717,660	47,625,913,328	46,767,186,101	46,206,704,300
未収入金	96,635,244	43,584,560	63,101,755	40,146,797	26,667,409	28,956,161
(B) 負債	205,687,712	159,372,337	165,343,833	192,532,612	128,951,439	137,494,329
未払収益分配金	55,463,082	54,611,199	53,939,587	53,464,356	53,111,097	52,694,162
未払解約金	95,566,460	42,730,607	60,439,652	88,282,736	19,734,685	28,744,463
未払信託報酬	54,479,487	61,649,650	50,416,778	50,069,485	55,204,152	54,969,516
その他未払費用	178,683	380,881	547,816	716,035	901,505	1,086,188
(C) 純資産総額(A-B)	48,188,662,279	48,024,403,433	47,965,315,800	47,854,390,472	46,996,004,692	46,422,813,436
元本	110,926,165,358	109,222,398,273	107,879,175,624	106,928,713,135	106,222,195,016	105,388,325,330
次期繰越損益金	△ 62,737,503,079	△ 61,197,994,840	△ 59,913,859,824	△ 59,074,322,663	△ 59,226,190,324	△ 58,965,511,894
(D) 受益権総口数	110,926,165,358□	109,222,398,273□	107,879,175,624□	106,928,713,135□	106,222,195,016□	105,388,325,330□
1万口当り基準価額(C/D)	4,344円	4,397円	4,446円	4,475円	4,424円	4,405円

* 当作成期首における元本額は112,857,987,117円、当作成期間（第270期～第275期）中における追加設定元本額は787,944,954円、同解約元本額は8,257,606,741円です。

* 第275期末の計算口数当りの純資産額は4,405円です。

* 第275期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は58,965,511,894円です。

■投資信託財産の構成

2026年5月11日現在

項 目	第 275 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド	46,206,704	99.2
コール・ローン等、その他	353,603	0.8
投資信託財産総額	46,560,307	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月11日における邦貨換算レートは、1カナダ・ドル=114.71円です。

(注3) ダイワ高格付カナダドル債マザーファンドにおいて、第275期末における外貨建純資産（60,620,384千円）の投資信託財産総額（60,740,257千円）に対する比率は、99.8%です。

ダイワ高格付カナダドル債オープン（毎月分配型）

■損益の状況

第270期 自2025年11月11日 至2025年12月10日 第273期 自2026年2月11日 至2026年3月10日
 第271期 自2025年12月11日 至2026年1月13日 第274期 自2026年3月11日 至2026年4月10日
 第272期 自2026年1月14日 至2026年2月10日 第275期 自2026年4月11日 至2026年5月11日

項 目	第 270 期	第 271 期	第 272 期	第 273 期	第 274 期	第 275 期
(A) 配当等収益	103,754円	157,875円	146,728円	148,218円	168,568円	167,597円
受取利息	103,754	157,875	146,728	148,218	168,568	167,597
(B) 有価証券売買損益	1,135,105,447	692,171,015	635,830,673	414,161,959	△ 433,558,575	△ 97,031,097
売買益	1,145,384,189	696,806,586	639,063,964	418,975,013	3,623,351	3,627,732
売買損	△ 10,278,742	△ 4,635,571	△ 3,233,291	△ 4,813,054	△ 437,181,926	△ 100,658,829
(C) 信託報酬等	△ 54,658,170	△ 61,851,848	△ 50,583,713	△ 50,237,704	△ 55,389,622	△ 55,154,199
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,080,551,031	630,477,042	585,393,688	364,072,473	△ 488,779,629	△ 152,017,699
(E) 前期繰越損益金	△ 8,526,748,702	△ 7,384,029,798	△ 6,719,309,894	△ 6,114,440,904	△ 5,755,112,458	△ 6,241,096,456
(F) 追加信託差損益金	△55,235,842,326	△54,389,830,885	△53,726,004,031	△53,270,489,876	△52,929,187,140	△52,519,703,577
(配当等相当額)	(950,152,933)	(936,066,288)	(925,760,738)	(922,558,904)	(919,436,811)	(913,908,927)
(売買損益相当額)	(△56,185,995,259)	(△55,325,897,173)	(△54,651,764,769)	(△54,193,048,780)	(△53,848,623,951)	(△53,433,612,504)
(G) 合計(D+E+F)	△62,682,039,997	△61,143,383,641	△59,859,920,237	△59,020,858,307	△59,173,079,227	△58,912,817,732
(H) 収益分配金	△ 55,463,082	△ 54,611,199	△ 53,939,587	△ 53,464,356	△ 53,111,097	△ 52,694,162
次期繰越損益金(G+H)	△62,737,503,079	△61,197,994,840	△59,913,859,824	△59,074,322,663	△59,226,190,324	△58,965,511,894
追加信託差損益金	△55,235,842,326	△54,389,830,885	△53,726,004,031	△53,270,489,876	△52,929,187,140	△52,519,703,577
(配当等相当額)	(950,152,933)	(936,066,288)	(925,760,738)	(922,558,904)	(919,436,811)	(913,908,927)
(売買損益相当額)	(△56,185,995,259)	(△55,325,897,173)	(△54,651,764,769)	(△54,193,048,780)	(△53,848,623,951)	(△53,433,612,504)
分配準備積立金	1,534,016,162	1,575,337,820	1,598,902,434	1,619,745,791	1,614,207,886	1,608,644,526
繰越損益金	△ 9,035,676,915	△ 8,383,501,775	△ 7,786,758,227	△ 7,423,578,578	△ 7,911,211,070	△ 8,054,452,843

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 270 期	第 271 期	第 272 期	第 273 期	第 274 期	第 275 期
(a) 経費控除後の配当等収益	108,478,137円	119,987,237円	98,064,101円	93,277,653円	61,170,165円	61,462,234円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	950,152,933	936,066,288	925,760,738	922,558,904	919,436,811	913,908,927
(d) 分配準備積立金	1,481,001,107	1,509,961,782	1,554,777,920	1,579,932,494	1,606,148,818	1,599,876,454
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	2,539,632,177	2,566,015,307	2,578,602,759	2,595,769,051	2,586,755,794	2,575,247,615
(f) 分配金	55,463,082	54,611,199	53,939,587	53,464,356	53,111,097	52,694,162
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	2,484,169,095	2,511,404,108	2,524,663,172	2,542,304,695	2,533,644,697	2,522,553,453
(h) 受益権総口数	110,926,165,358口	109,222,398,273口	107,879,175,624口	106,928,713,135口	106,222,195,016口	105,388,325,330口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 270 期	第 271 期	第 272 期	第 273 期	第 274 期	第 275 期
1万口当り分配金（税込み）	5円	5円	5円	5円	5円	5円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド

運用報告書 第46期 (決算日 2026年5月11日)

(作成対象期間 2025年11月11日～2026年5月11日)

ダイワ高格付カナダドル債マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

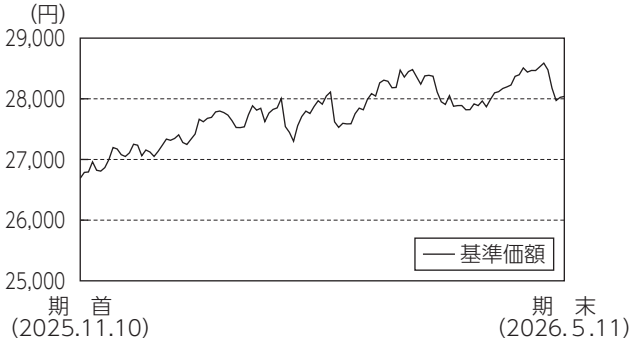
運用方針	安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	内外の公社債等および短期金融商品
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		FTSE Eカナダ国債インデックス (円換算)		公社債入率 (%)	優先比 (%)	債券比率 (%)
	円	騰落率 (%)	(参考指数)	騰落率 (%)			
(期首)2025年11月10日	26,690	-	25,583	-	97.7	-	-
11月末	27,251	2.1	26,137	2.2	97.7	-	-
12月末	27,773	4.1	26,471	3.5	98.2	-	-
2026年1月末	27,708	3.8	26,345	3.0	98.3	-	-
2月末	28,045	5.1	26,822	4.8	98.0	-	-
3月末	27,889	4.5	26,564	3.8	98.1	-	-
4月末	28,477	6.7	27,057	5.8	98.8	-	-
(期末)2026年5月11日	28,039	5.1	26,701	4.4	98.0	-	-

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) FTSE Eカナダ国債インデックス (円換算) は、FTSE Eカナダ国債インデックス (カナダ・ドルベース) のデータをもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。FTSE Eカナダ国債インデックス (カナダ・ドルベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。
- (注6) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

【運用経過】

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：26,690円 期末：28,039円 騰落率：5.1%

【基準価額の主な変動要因】

カナダ・ドル建ての債券に投資した結果、カナダ・ドルが対円で上昇 (円安) したことや債券からの利息収入を得たことなどがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○カナダ債券市場

カナダ債券市場の金利は上昇 (債券価格は下落) しました。

カナダ債券市場では、当作成期首より、堅調な雇用指標などからカナダ銀行 (中央銀行) による2026年の利上げ観測が高まり、金

利は上昇しました。2026年2月には、米国の各種指標が市場予想を下回ったことに加え、AI (人工知能) をめぐる脅威論の高まりを背景に将来的な景気減速懸念が強まったことを受け、カナダの金利は低下 (債券価格は上昇) しました。当作成期末にかけては、2月末に米国とイスラエルがイランへの軍事攻撃を実施したことを契機に中東情勢が緊迫化し、原油価格が急騰したことからインフレ懸念が強まり、金利は上昇しました。

○為替相場

カナダ・ドルの対円為替レートは上昇 (円安) しました。

カナダ・ドル対円為替相場は、当作成期首より、経済成長を重視する高市政権の姿勢が日銀の早期利上げ観測の後退につながったほか、大型補正予算による財政悪化への懸念が強まったことで、円安が進行しました。2026年1月には、日本の衆議院解散による積極財政推進への思惑などから円安が進行する場面もありましたが、為替介入の前段階とされるレートチェックを日米双方の当局が実施したとの観測を受けて、円高が進行しました。2月は、高市首相が日銀の利上げに難色を示したとの報道などを受けて、円安基調となりました。当作成期末にかけては、中東情勢の緊迫化でリスク回避姿勢が強まり、原油価格の急騰による日本の貿易収支悪化懸念が円安要因となった一方で、資源国通貨であるカナダ・ドルは底堅く推移し、対円で上昇しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

カナダ・ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。市場動向や経済環境に基づく金利見通しに従い、ポートフォリオの修正デュレーションを3 (年) 程度から5 (年) 程度の範囲内で変動させ、債券の種別構成や投資する債券の年限構成を決定します。為替については、カナダ・ドル建資産の投資比率を高位に保つ方針です。

◆ポートフォリオについて

カナダ・ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。金利変動リスクを表す修正デュレーションについては、3 (年) 程度から5 (年) 程度の範囲内で運用しました。

債券種別構成に関しては、カナダの州債の組入比率を高めに保ちました。

為替に関しては、カナダ・ドル建資産の投資比率を高位に保ちました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

当ファンドは、運用方針により、参考指数と比較して州債や事業債など国債以外の債券にも投資しているという特徴があります。参考指数はカナダの債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

【今後の運用方針】

カナダ・ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。市場動向や経済環境に基づく金利見通しに従い、ポートフォリオの修正デュレーションを3 (年) 程度から5 (年) 程度の範囲内で変動させ、債券の種別構成や投資する債券の年限構成を決定します。為替については、カナダ・ドル建資産の投資比率を高位に保つ方針です。

ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用	3
(保管費用)	(3)
(その他)	(0)
合計	3

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公社債

(2025年11月11日から2026年5月11日まで)

			買付額	売付額
			千カナダ・ドル	千カナダ・ドル
外国	カナダ	国債証券	-	9,519 (-)
		地方債証券	19,594	15,026 (-)
		社債券	4,942	30,288 (-)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 社債券には新株予約権付社債券(転換社債券)は含まれておりません。

(注4) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公社債

(2025年11月11日から2026年5月11日まで)

当		期	
買	付	売	付
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
PROVINCE OF QUEBEC CANADA (カナダ) 4% 2035/9/1	1,155,673	METROPOLITAN LIFE GLOBAL FUNDING I (アメリカ) 5.18% 2026/6/15	2,872,298
METROPOLITAN LIFE GLOBAL FUNDING I (アメリカ) 3.39% 2030/4/9	579,644	Province of Quebec Canada (カナダ) 2.5% 2026/9/1	1,144,229
PROVINCE OF ALBERTA CANADA (カナダ) 3.95% 2035/6/1	574,372	NEW YORK LIFE GLOBAL FUNDING (アメリカ) 5.25% 2026/6/30	575,499
BRITISH COLUMBIA (カナダ) 5.4% 2035/6/18	512,315	ONTARIO PROVINCE (カナダ) 2.9% 2028/6/2	573,345
		CANADIAN GOVERNMENT BOND (カナダ) 3.25% 2035/12/1	572,596
		CANADIAN GOVERNMENT BOND (カナダ) 2% 2032/6/1	532,514

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国(外貨建)公社債(通貨別)

作成期 区分	当				期				末		
	額面金額	評価額		組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率					
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満			
カナダ	千カナダ・ドル 529,000	千カナダ・ドル 518,635	千円 59,492,654	% 98.0	% -	% 45.4	% 27.2	% 25.4			

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

区 分	当 期	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	末 期		債 還 年 月 日	
						評 価 額			
						外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
カナダ		CANADIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.0000	% 千カナダ・ドル	8,000	千カナダ・ドル	千円	2028/06/01
		CANADIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.2500	10,000	7,864	9,798	902,134	2029/06/01
		CANADIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	1.5000	5,000	4,574	524,758	2031/12/01	2032/06/01
		CANADIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.0000	41,000	38,255	4,388,236	2032/06/01	2028/03/01
		CANADIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.5000	10,000	10,115	1,160,394	2028/03/01	2033/06/01
		CANADIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.7500	20,000	19,323	2,216,610	2033/06/01	2033/12/01
		CANADIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.2500	15,000	14,925	1,712,081	2033/12/01	2034/06/01
		CANADIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.0000	20,000	19,496	2,236,432	2034/06/01	2035/12/01
		CANADIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.2500	7,000	6,875	788,741	2035/12/01	2030/09/01
		Province of Quebec Canada	地 方 債 証 券	1.9000	35,000	33,133	3,800,738	2030/09/01	2033/09/01
		PROVINCE OF QUEBEC CANADA	地 方 債 証 券	3.6000	16,000	15,973	1,832,368	2033/09/01	2035/09/01
		PROVINCE OF QUEBEC CANADA	地 方 債 証 券	4.0000	10,000	10,084	1,156,781	2035/09/01	2028/06/02
		ONTARIO PROVINCE	地 方 債 証 券	2.9000	37,000	36,975	4,241,426	2028/06/02	2031/12/02
		ONTARIO PROVINCE	地 方 債 証 券	2.2500	10,000	9,433	1,082,105	2031/12/02	2032/06/02
		ONTARIO PROVINCE	地 方 債 証 券	3.7500	45,000	45,750	5,248,051	2032/06/02	2033/06/02
		ONTARIO PROVINCE	地 方 債 証 券	3.6500	20,000	20,108	2,306,680	2033/06/02	2035/06/18
		BRITISH COLUMBIA	地 方 債 証 券	5.4000	4,000	4,475	513,331	2035/06/18	2030/06/01
		Province of Alberta Canada	地 方 債 証 券	2.0500	10,000	9,569	1,097,751	2030/06/01	2031/06/01
		PROVINCE OF ALBERTA CANADA	地 方 債 証 券	1.6500	28,000	25,860	2,966,428	2031/06/01	2035/06/01
		PROVINCE OF ALBERTA CANADA	地 方 債 証 券	3.9500	5,000	5,055	579,910	2035/06/01	2031/03/15
		CANADA HOUSING TRUST	特 殊 債 券	1.9000	18,000	16,943	1,943,639	2031/03/15	2027/01/29
		TORONTO-DOMINION BANK/THE	社 債 証 券	4.5160	40,000	40,538	4,650,205	2027/01/29	2026/06/15
		METROPOLITAN LIFE GLOBAL FUNDING I	社 債 証 券	5.1800	5,000	5,012	574,960	2026/06/15	2030/04/09
		METROPOLITAN LIFE GLOBAL FUNDING I	社 債 証 券	3.3940	30,000	29,707	3,407,712	2030/04/09	2028/04/17
		NEW YORK LIFE GLOBAL FUNDING	社 債 証 券	2.0000	50,000	48,778	5,595,324	2028/04/17	2028/03/01
		BANK OF MONTREAL	社 債 証 券	3.1900	15,000	14,995	1,720,099	2028/03/01	2026/12/09
		BANK OF MONTREAL	社 債 証 券	2.7000	15,000	15,009	1,721,716	2026/12/09	
合 計	銘 柄 数	27銘柄							
	金 額				529,000	518,635	59,492,654		

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

* 同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド

■投資信託財産の構成

2026年5月11日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	59,492,654	97.9
コール・ローン等、その他	1,247,603	2.1
投資信託財産総額	60,740,257	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月11日における邦貨換算レートは、1カナダ・ドル=114.71円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(60,620,384千円)の投資信託財産総額(60,740,257千円)に対する比率は、99.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年5月11日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	60,740,257,261円
コール・ローン等	547,199,782
公社債(評価額)	59,492,654,115
未収利息	560,292,473
前払費用	7,539,432
差入委託証拠金	132,571,459
(B) 負債	40,914,864
未払解約金	40,914,864
(C) 純資産総額(A - B)	60,699,342,397
元本	21,648,043,485
次期繰越損益金	39,051,298,912
(D) 受益権総口数	21,648,043,485口
1万口当り基準価額(C / D)	28,039円

* 期首における元本額は23,323,909,767円、当作成期間中における追加設定元本額は40,040,427円、同解約元本額は1,715,906,709円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
 ダイワ世界債券ファンドM (FOFs用) (適格機関投資家専用) 102,676,527円
 ダイワ高格付カナダドル債オープン (年1回決算型) 356,557,980円
 ダイワ世界債券ファンドVA (適格機関投資家専用) 5,179,751円
 ダイワ世界債券ファンド (毎月分配型) 937,574,860円
 ダイワ・グローバル債券ファンド (年2回決算型) 23,848,576円
 ダイワ高格付カナダドル債オープン (毎月分配型) 16,479,440,886円
 ダイワ・グローバル債券ファンド (毎月分配型) 3,742,764,905円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は28,039円です。

■損益の状況

当期 自2025年11月11日 至2026年5月11日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	911,439,144円
受取利息	910,526,452
その他収益金	912,692
(B) 有価証券売買損益	2,177,876,529
売買益	2,835,520,545
売買損	△ 657,644,016
(C) その他費用	△ 5,783,055
(D) 当期損益金(A + B + C)	3,083,532,618
(E) 前期繰越損益金	38,927,903,359
(F) 解約差損益金	△ 3,031,759,345
(G) 追加信託差損益金	71,622,280
(H) 合計(D + E + F + G)	39,051,298,912
次期繰越損益金(H)	39,051,298,912

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。